



**第一回北嶺祭が
開催されました**

9月1日(日) 会津北嶺高校初の文化祭「北嶺祭」が盛大に開催されました。全校生で作成したビッグアートやお化け屋敷、プラネタリウムカフェやバザーも大人気で、例年を超える来場者が訪れました。生徒が作成したポスターも「まるで映画のポスターのようだ」と好評でした。



**海外の人たちとの交流を通じて
真の国際人を育てています**

本年度も様々な国際交流が行われました。10月29日、ケニア人ダンサーのオモンディ・オニャンゴさん、海外経験も豊富なミュージシャンのながはら元さんをお迎えし、特別授業を行いました。アフリカの生活や部族の伝統について学ぶとともに、ダンスやジャンベ(アフリカの伝統的な打楽器)の演奏と一緒に、英語やアフリカの言葉で楽しく文化交流を行いました。

その他にもオーストラリア研修(3月11日〜20日)、台湾研修(7月14日〜21日)、福島県英語プレゼンテーション大会参加(11月16日)など、様々な取り組みを行っています。また今年度はカリフォルニア大学に短期留学をした生徒もいました。メアリー先生によるオールイングリッシュ授業、英検全校受験を通じて、生徒の皆さんの英語力やグローバルマインドが高まっています。

Hondaエコマイレージ2019全国大会3位!

機械科が今年も大活躍

9月28日、栃木県のツインリンクもてぎにて行われたHondaエコマイレージ全国大会で本校自動車部が二人乗りクラスで三位に入賞しました。本校の三位入賞は三年連続五度目の快挙です。

二人乗りクラスは二つの座席を付けた車両を使用し、約7キロのコースを規定時間内に時速25キロ以上で走行し、燃費を競います。本校チームはガソリン1リットルあたり466キロを走行する高記録を出しました。ドライバーも本校生が務め、燃費の良い走行で記録に貢献しました。

自動車部は他にもロボコンinあいづ2019準優勝などの成果を上げ、こども祭・環



大学進学率の上昇を受け、本校生徒の学習意欲が高まっています!

全国の大学進学率は54・7%(文部科学省2019)となり、2人に1人以上が大学に進学する時代です。本校生徒も進学意識が高まり、様々な大学に続々と合格を果たしています。今年度の合格者に体験記を語っていただきます。



益戸 翔多
(本郷中)

青山学院大学 経済学部 合格

私は受験対策のために、毎日放課後学校に残って先生方から教わりながら友達と勉強してきました。数学は基礎から全体を復習し、英語は文法と長文問題が得意だったので、空き時間を思い語彙の学習に努めました。

会津北嶺高等学校では様々なボランティア活動や研修を行う事ができます。私はキリスト教に関心があるので教会で行われるユースキャンプや青年の集いに参加してきました。そうした活動を通じて多くの経験を積みたくさんの方々と出会う中で、学んだ事が数多くありました。

また、本校専属のネイティブの先生による英語プレゼンテーション授業などで英語学習にも積極的に取り組んでいたのですが、私は英語教育で有名な青山学院大学への進学を志望しました。面接では今までの活動や学習内容について細かな質問を受けましたが、事前に先生から熱心



星 辰徳
(高田中)

会津大学 コンピュータ 理工学部 合格

勉強は非常に大変でしたが、先生方から話をお聞きしたり、大学について詳しく調べる事で自分の将来像を思い描き、モチベーションを保てました。入学後は会津大学で数学と情報の教員免許を取得し、教員になる夢を実現するために努力していきたいと思っています。

周りの皆さんのサポートが無ければ結果を残す事はできませんでした。有難うございます。こうして合格体験記を書ける事を本当に嬉しく思います。



諸橋 純太
(若松五中)

会津大学 コンピュータ 理工学部 合格

将来教員になりたいと考えている私は、その実現の為に特別進学コースを選択、理系授業を選び数学や理科の学習を中心に学んできました。また部活動にも所属し3年間活動しました。勉強との両立も果たし充実した高校生活を送れたと思います。受験対策に関しては数学科で担任の先生から予想問題を作成して頂くなど親身に対応頂き、当日まで計画的に学習を進めました。皆さんのおかげで晴れて志望校に合格を果たせました。本当に有難うございました。

進路先一覽 (2月21日現在)



- 四年制大学
 - 青山学院大学
 - 会津大学(2)
 - 日本大学(2)
 - 帝京大学
 - 東北学院大学(3)
 - 宮城学院女子大学(2)
 - 敬和学園大学
 - 長岡大学
 - 聖学院大学
 - 仙台白百合女子大学
 - 宇都宮共和大学
 - 星槎道都大学
 - 文星芸術大学
- 短期大学
 - 新潟工業短期大学(2)
 - 仙台青葉短期大学(2)
 - 郡山女子大学短期大学部(2)
 - 福島学院大学短期大学部
- 専門学校
 - 福島医療専門学校
 - 仁愛看護福祉専門学校
 - 国際医療看護福祉大学校
 - 郡山健康科学専門学校(2)
 - 東北保健医療専門学校
 - 上越公務員情報ビジネス専門学校
 - 東京工科自動車大学校
 - 仙台大原簿記情報公務員専門学校
 - 福島県立テクノアカデミー会津
 - 福島県立テクノアカデミー浜
 - 仙台カフェバイエシエ&調理専門学校
 - 中央医療技術専門学校
 - 東北歯科専門学校
 - 東京観光専門学校
 - 松本情報工科専門学校
 - 織田フットボール&デザイン専門学校
 - 国際アート&デザイン専門学校
 - 東京デザイン学院
 - 会津准看護高等専修学校
- 学校紹介就職
 - トヨタ自動車株式会社
 - 日野自動車株式会社
 - 三菱ふそうトラック・バス株式会社
 - 東北北関東
 - 株式会社ブルボン
 - 株式会社SUBARU群馬製作所
 - ヤママーアグリジャパン 株式会社東北支社
 - 日本金属株式会社板橋工場
 - JFEスチール株式会社仙台製造所
 - ちふれホールディングス株式会社
 - 岩通マニユファクチャリング 株式会社会津事業所
 - 会津オリンパス株式会社
 - 会津自動車工業株式会社(2)
 - 株式会社シグマ会津工場
 - 会津よつば農業共同組合
 - 生活協同組合コープあいづ
 - 三宝製菓株式会社福島工場
 - オンセミコンダクター会津株式会社
 - 株式会社ツルハ(ツルハドラッグ)
 - ホテル・アルファワン会津若松
 - 株式会社くろぎ宿(千代滝・新滝)
 - 医療法人社団 平成会
 - ㈱ダブルオー・コーポレーション 会津工場
 - 会津大建加工株式会社(2)
 - タンレイ工業株式会社
 - グローバルアドバンスメタル
 - ジャパン株式会社
 - 株式会社リヴェラ
 - 株式会社ホッコー産業
 - 株式会社しゃがら
 - ㈱関東ダイエットエッグ 会津若松工場(2)
 - 会津四輪販売株式会社
 - アース電機株式会社
 - 有限会社渡邊宗太商店



一緒に活動に参加した現地の大学生等の方々と自己紹介から英語を使って交流し、様々な会話を通して親交を深めたり、茶席の飾り付けを協力し

活動は主に台北の教会で行いました。現地の皆さんから茶席の歴史や茶葉の種類、お茶を淹れる時の作法などを非常に丁寧に教えて頂き、台湾の茶席が人々の生活に欠かせない重要なもので、その文化をとて大切にされていくということが分かりました。

昨年七月、私は仲間と共に台湾で行われた文化交流プロジェクトに参加しました。海外の文化を体験しながら学ぶこの行事を通して、現地の茶席文化を中心にその特徴について知識を深めました。



二年B組 鹿目 佑衣 (若松五中)

台湾交流プロジェクトに参加して



たが、私にとってかけがえのない経験になったと思います。

今回のプロジェクトを通して、私は台湾の茶席文化の奥深さだけでなく、相手に自分の考えを伝えることの難しさや大切さを改めて学びました。また、気持ちを伝えるためには単に言語を学習するだけでなく、伝えようとする姿勢が重要だと感じました。一週間と短い期間でしたが、私にとってかけがえのない経験になったと思います。

て行ったり、国内から持ってきた折り紙を使い、鶴の折り方をお教えしたりする内に少しずつ国の違いを越え、親しく交流できるとなりました。その後、現地の学校で震災後の東北の復興の様子を英語でスピーチし、ホームステイ先でホストファミリーの皆さんと親しく交流させて頂きました。「ここで流暢に英語を話せたら...」と感じる場面が多くあり、私は改めて英語を勉強する必要性を感じました。英語は世界的な言語なので、

私達、会津北嶺高校野球部は、大会本番の緊張や経験不足の為に相手チームに対して思うように戦えず、春、夏大会と敗戦し、悔しい思いを重ねました。しかし、そうしながら迎えた秋季全会津選手権大会の第一回戦、会津農林高校との対戦において、私達はついに八対二で勝



野球部 二年C組 皆川 将輝 (若松四中)

部活動の声 公式戦初勝利

九回裏の相手の攻撃をチーム全員の力で抑えたあの時の興奮や最後に校歌をみんなで胸を張って歌えた喜びは一生忘れません。さらにその後開催された一年生大会でも再び勝利し、本校野球部の力を示すことができました。

まもなく三学年に進級する私にとって、高校で野球ができる時間は残りわずかしかありません。公式戦は残すところ三大会、夏の大会で引退になります。チームの目標は確実な一勝です。その目標を必ず果たすため、私たちができることを最大限行

けることができました。工学部への進学を強く意識するようになったのは、実習の授業を通して専門知識を得る中で、さらに環境に優しい乗り物について研究したいと考えるようになったからです。私が進学する日本大学工学部は、「ロハス工学」と呼ばれる人の健康と持続可能な社会づくりを共に考える研究を行っており、その希望に合っていると考えました。受験勉強では先生方のご指導の下、放課後や休日を使って徹底して面接や小論文対策を行って頂きました。

ジュニアマイスターの表彰に繋がったそれぞれの資格試験へ

利することができました。野球部の創部から二年目にして勝ち取った、公式戦の初勝利の瞬間でした。

い、一戦必勝の思いで結果に繋がりたいと考えています。これからも応援宜しくお願いします。



向けた特別講座を含め、先生方からは三年間あらゆる面で応援して頂きました。普通科以外からの日本大学進学は今回が初めてということで、大変光栄に感じています。大学でも積極的に動き、四年間の限りのある大学生活を自ら充実させていきたいです。

資格取得者数 2020年2月現在

Table with 2 columns: Qualification Name and Number of Students. Includes categories like 危険物取扱者乙種, 実用数学技能検定, etc.

Table with 2 columns: Qualification Name and Number of Students. Includes categories like 計算技能検定, 情報技術検定, etc.

カリフォルニアで手にした新たな絆



二年A組 桐山千笑実 (若松四中)

私はカリフォルニアで行われた三週間のリーダーシップ育成特別研修に参加しました。

研修では過疎化の進む地域を訪ね、その解決策を検討しました。町の魅力や歴史を住民の方々にお聞きしながら現地を歩いて調査した後、仲間と議論を重ね、結果を現地の皆さんの前で英語を使って発表させて頂きました。

普段の学校の授業と全く形の異なる研修に参加したこと、英会話の力はもちろん、物事を多面的に捉える力や自分の意見を的確に相手に伝えるコツ、そして本音で語り合うことの大切さを学ぶことができたと思います。

それに長時間を共に過ごして一つのプロジェクトを進めたカリフォルニア大学バークレー校での発表



とで互いの絆が深まり、私たちは最高の仲間になることができました。研修は修了しましたが、これからも今回の経験を通して学んだことを忘れずに生活していきたいです。また、現地の仲間と今後も連絡を取り合い、お互いに良い刺激を与え合える関係を保っていきたいです。今の私はまだ力不足ですが、いつの日か彼等にとって心から誇れる存在になりたいと考えています。

海外研修で強く感じた 英語の大切さ



二年A組 湯浅 夏生 (若松一中)

私はオーストラリアのブリスベン市で十日間の海外研修を行いました。海外を訪れるのは初めてだったので旅行感覚で最初は浮かれていた私達でしたが、現地に着くと一気に冷静になりました。日本語表示が全く無かったので。

その後、現地の学校で震災後の東北の復興の様子を英語でスピーチし、ホームステイ先でホストファミリーの皆さんと親しく交流させて頂きました。「ここで流暢に英語を話せたら...」と感じる場面が多くあり、私は改めて英語を勉強する必要性を感じました。英語は世界的な言語なので、

次の目標は 準一級合格です



二年A組 石山 美海 (喜多方二中)

私はこの度英語検定二級に合格することができました。先生方に勧められて受験を決めた時は難しい過去問を見て、絶対受からないと感じました。しかし受験するからには合格を目指して頑張ろうと決め、放課後残って図書室で勉強し、読み取れない

その力を身に付けることは世界に住む人々との交流の幅を広げてくれます。すぐ成果の出る教科ではありませんが、単語の暗記や聞き取りなどの勉強を根気強く続け、もつと自由に英語を扱えるようになります。



カナダ大使イアン・バーニー氏のサイン入り表彰状

合格の知らせを受けた時は本当に嬉しかったです。また他にも多くの合格者が出たことで本校が英語検定協会からカナダ大使賞を頂いたことも励みになりました。次の目標として私は大レベルの準一級合格を目指しています。二級では試験日までの日数不足で少し焦ったので、今回は計画的に学習を進め、必ず合格を果たしたいと思います。

い部分を英語の先生に教えて頂きながら対策しました。また、分からない単語は調べてノートにまとめ、通学中に暗記するよう努めました。苦手なライティングの対策では、私が書いた英文を先生に読んで頂き何度も修正を繰り返しました。時間や手間はかかりましたが、続けていく内に適切な書き方が分かってくるので、前よりも速く書き上げられるようになりました。

Table with 2 columns: Qualification Name and Number of Students. Includes categories like 危険物取扱者乙種, 実用数学技能検定, etc.

〈会津オリンパス株式会社 内定〉
 製造職を志望したものの、受
 検先の決定に悩んでいた私は、
 担任や進路アドバイザーの先生
 からのご紹介で、消化器内視鏡
 の部品製造で知られる会津オリ
 ンパス株式会社の受験を決めま
 した。筆記試験の対策と同時に
 取り組んだのがグループディス
 カッション、集団討議試験へ向
 けた練習でした。限られた時間
 の中、あるテーマについてグ
 ループ討論し結論を導くディス



バドミントン部
 三年C組
 高橋レオン
 (若松五中)

医療を支える立派な社会人に

父が板金業を営んでいたこと
 がきっかけで幼い頃から自動車
 に興味を持っていて私は、将来
 自動車に関する専門職に就き社
 会で活躍したいと考え、本校機
 械科へ入学を志望しました。入
 学後は自動車の専門知識の修得
 のために勉強しながら、中学時
 代に続いてバスケットボール部



バスケット
 ボール部
 三年C組
 宮下 俊幸
 (若松五中)

文武両道の三年間でした

員として練習に励み、文武両道
 の三年間を過ごしました。
 多くの自動車関連会社の中で
 トヨタ自動車を志望したのは、
 幼い頃から家族で乗っていて親
 しみがあり、その走行性能の高
 さを授業で感じたからです。就
 職試験に向けては機械科の先生
 を中心に、面接練習を初めとし
 た対策を行って頂きました。三
 年間の厳しい部活動の練習を通
 じて得た継続力や諦めない気持
 ちを、受験対策の中でも発揮で
 きたと思います。今日こうして
 四月からの新生活へ向け準備を
 進められるのは、先生方や友人、

カッション試験は今まで経験し
 たことの無いものだったので、
 先生にご助言頂きながら友人達
 と模擬練習を重ね、当日に備え
 ました。
 試験日は朝から緊張がありま
 したが企業の方が気持ちをほぐ
 して下さり、ほとんど取り乱す
 ことなく筆記・面接・ディスカッ
 ションを終えることができました。
 内定の通知を担任の先生か
 ら頂けた時は、嬉しいと同時に
 これで社会人の仲間入りかと言
 葉にならない思いがしました。
 クラスの素晴らしい仲間を得
 て、バドミントン部で県大会に
 も出場を果たすことのできた会
 津北嶺での生活は、私にとって
 かけがえの無いものになりました



た。四月から新社会人として社
 会へ出ることにありますが、マ
 ナーや礼儀など、大人としてで
 きて当然のことを常に忘れず、
 大切な人々の健康を守る製品を
 扱う人間としての誇りを持って
 生きていこうと思います。



そして何より家族の支えがあつ
 たからです。就職後もそうした皆
 さんへの感謝の気持ちや粘りを忘
 れずに過ごしていきたいです。

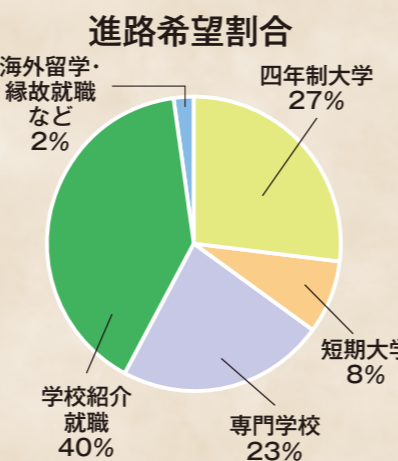
- 主な指定校推薦の入試枠実績
- 青山学院大学
 - 桜美林大学
 - 尚絅学院大学
 - 敬和学園大学
 - 聖学院大学
 - 聖学院大学
 - 宮城学院女子大学
 - 東北学院大学
 - 国際基督教大学
- 同進校
- 帝京大学
 - 日本文化大学
 - 東北化学工業大学
 - いわき明星大学
 - 愛知工業大学
 - 東海大学
 - 足利大学
 - 第一工業大学
 - 北海道工業大学
 - 八戸工業大学
 - 神奈川大学
 - 声屋大学
 - 北翔大学
 - 日本橋学園大学
 - 大成学院大学
 - 東北工業大学
 - 新潟産業大学
 - 平成国際大学
 - 久留米工業大学
 - 成美大学
 - 東洋学園大学
 - ものづくり大学
 - 埼玉学園大学
 - 秀明大学
 - 筑波学院大学
 - 千歳科学技術大学
 - 麻布大学
 - 東京国際大学
 - 松蔭大学
 - 愛知文教大学
 - 郡山女子大学
 - 城西大学
 - 城西国際大学
 - 東亜大学
 - 新潟工科大学
 - 日本文理大学
 - 上武大学
 - 多摩大学
 - 東京電機大学
 - 静岡産業大学
 - 東京工科大学
 - 東日本国際大学
 - 奥羽大学
 - 千葉科学大学
 - 新潟経営大学
 - 埼玉工業大学
 - 山梨学院大学
 - 東京福祉大学
- ほか多数

2019年度(令和元年度)進路決定状況(2月末現在)

会津北嶺高等学校 進路指導部

全体概要

	希望者	決定者	%
四年制大学	24	18	75.0%
短期大学	7	7	100.0%
専門学校	20	20	100.0%
学校紹介就職	36	35	97.2%
海外留学・縁故就職など	2	2	100.0%
合計	89	82	92.1%



※ 学校紹介就職とは、学校長の推薦によりハローワークを通して就職活動をすることです。

全てを捧げ、勝ち取った県大会



バスケット
 ボール部
 三年C組
 永山みなみ
 (二箕中)

私の高校生活はバスケット
 ボールに捧げたと言っても良い
 ものでしたが、その高校最後の
 大会で、私達は念願の県大会出
 場を果たすことができました。
 本校バスケットボール部に
 とって大きな目標だった県大会
 出場。一、二年生の大会ではあ
 と一勝という所まで進みながら
 も最後の最後で負けてしまい、
 悔しい思いを重ねました。しか
 し何としても思いを叶えたいと
 毎日の厳しく辛い練習を乗り越
 え、年間を通して必死に練習や
 遠征を重ねた結果、ついに結果
 を掴むことができました。その
 後県大会では残念ながら初戦敗
 戦してしまいましたが、全力で
 強豪チームに挑めたことは一生
 の思い出になりました。次の目
 標はさらに高く、後輩達には地
 区大会優勝や県大会ベスト4入
 りを果たして欲しいと思いま
 す。彼等にはそれを達成するの
 に十分な実力があります。今後
 も必死に練習を続け、私達が登
 れなかつた高みまで進んで欲し
 いです。
 三年間の活動を通して、何事



も諦めずに継続して努力すれば
 必ず実現できるということをし
 びました。四月からは内定を頂
 いた株式会社シグマ会津工場で
 一社会人として生きてゆくこと
 になります。仲間達と汗を流
 した大切な思い出を励みにしな
 がら全力で頑張っていきたいと
 思います。

互いの力で成長してきました



サッカー部
 二年A組
 星 魅玖斗
 (河東中)

この一年間のサッカー部の活動
 を振り返ると、楽しかったことよ
 りも、辛く厳しかったことの方が
 多くあつたように思います。
 長年頼りにしていた三年生の
 先輩方が引退され、チームの中
 心が自分達に移ったことを初め

は誇らしく思っていました。が、
 その後思うような大会結果を残
 せず、何度も悩むことになりま
 した。その状況を改善するため
 に試合後等に繰り返しミー
 ティングを行い、チーム全体や
 選手の動きの良かった部分、問
 題があつた部分をお互いに指摘
 し合い、全員で分析しました。
 すると試合で少しずつ良い結果
 を残せるようになりました。
 さらに努力を続けると、自分
 を含めたチームの三名が市内の
 選抜選手に選ばれることになり

ました。様々な遠征に参加し、
 より高いレベルの試合経験を積
 んだことで、チームにも良い影
 響を与えられたように思います。
 まだ人数が充分ではなく助っ
 人を必要とする厳しい状況です
 が、今の仲間達と一緒にサッ
 カーでできるのは今年が最後に
 なってしまうので、悔いを残さ
 ないよう、自分達ができること
 に精一杯取り組み、チーム目標
 の県大会出場を達成のため頑
 張っていききたいと思います。



〈日本大学工学部 合格〉
 本校にゲートボール部が創ら
 れて三年目の今年、私達は充実
 した一年を過ごすことができました。
 全国ジュニアゲートボー
 ル大会は私たち三年生にとつて
 最後の全国大会になるため、少
 しも良い成績を残そうと今ま
 で以上に奮闘しました。過去二
 年間は一勝するのさえ難しく、
 悔しい思いをしてきました。し
 かし今年三年間で学んだ技術
 を全て出しきろうと、かつてな
 い気合いを入れ試合に臨みまし



ゲートボール部
 三年C組
 鶴水 靖也
 (若松四中)

た。その結果、過去一度も勝利
 できなかった強豪校を下し、優
 勝こそ無かつたものの、大きな
 成長を感じる大会にすることが
 できました。
 また、テレビ局からも特別取
 材を受けました。以前にも新聞
 等で扱って頂いた事はありまし
 たが、本格的にテレビ出演をす
 るのは今回が初めてでした。
 ゲートボールの技を紹介する
 コーナーを用意頂き、競技の魅
 力を伝えられたのは大変光栄な
 ことでした。本番のプレッ
 シャーにとっても緊張しました
 が、今までに身に付けた実力を
 試す良い機会にもなつたと思
 います。



ゲートボール部を訪問してくれたなすびさんと

経験ができたことで、仲間と協
 力する素晴らしさや物事に必死
 になる大切さを学ぶことができ
 ました。春からは日本大学の学
 生としての生活が始まります。
 高校で得た知識や経験を糧に、
 内容ある四年間にしていきたい
 です。

夢を信じて羽ばたけ！

PTA会長 弓田 和彦

これからは一緒に高校生活を歩んできた友達に別れを告げ、大学に進学する人、専門学校へ進む人、社会へ出る人と、それぞれ新しい旅立ちとなりますね。とても素敵なことだと思います。これから社会に出る中でいろいろな難問が立ちはだかるでしょう。その難問が自分に立ちはだかっていたとき、「七つの習慣」を思い出して欲しいと思います。「七つの習慣」を高校で習うのはとても珍しいと言われるほど素敵な授業だったんですよ。何か嫌なことが起きたとき、その考え方が重要になるはずですよ。

人はダメなことばかりではなく、出来ることも沢山あります。その出来ることにフォーカスし、出来ない事はやってみよう。そして再び出来ることにチャレンジする。その繰り返しで人はどんどん成長していくのだと思います。

皆さんは三年間、生活を共にした友達に別れを告げ、新しい生活へと進んでいきます。苦しい時や悲しい時、色々な時があると思います。そんな時こそ前を見つめながら高校時代の友達のことを思い出して、辛かったことや楽しかったこと等、全ての思い出を胸いっぱい膨らませ、強く乗り越えていってください。そして一番大事なことは、それは自分の夢を持つことです。大まかですが、素敵な人生のために贈る言葉です。

- ・夢中に駆け抜ける十代
- ・真剣に将来を考え始める二十代
- ・人生の分かれ道を迎える三十代
- ・迷いながら信じた道を突き進む四十代
- ・残り時間を意識して選択する五十代
- ・自分を確立し始める六十代

どの年代もあつという間に過ぎます。行きたい所があるなら行く、会いたい人がいるなら会う、やりたいことがあるなら全てやる、やってみる。人生は自分が思うよりも短く、いつ終わるのかわからないものです。自分の目標を立てることで、人生のゴールを決めるという素敵な行動が取れるようになります。もちろんそのゴールにたどり着くまでには様々な波があるでしょう。でもそれは理由があつて生まれ、必ず乗り越えることが出来るものです。もし乗り越えることができないのであれば、それは皆さんの仲間や友人に手伝ってもらつて、越えることができる壁だと思つてください。人生の主役はあなたです！人に合わせる必要はありません。できることをどんどん伸ばし、成長し、自分という人間を伸ばすチャレンジをして突き進んでいってください。きっと楽しい社会生活が待っていますよ。あなたならできる。自分を信じて！

努力と忍耐

後援会長 中島 茂

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。昨年秋の台風や水害の被災のニュースがいまだに記憶に新しい所ですが、一方、ラグビーのワールドカップでは日本がベスト8進出を果たし、日本全体が盛り上がりました。そして何よりも新天皇が即位され、新しく令和の時代が始まりました。本年は東京オリンピック、パリオリンピックが開催され、日本選手の活躍が大いに期待されます。そしてさらに皆様は記念すべき令和最初の卒業生となります。

皆様は、この三年間で色々なことを学んだと思いま

私を成長させてくれた三年間

卒業生代表 三年A組 長谷川 藍莉(若松一中)

私は会津北嶺高校で充実した三年間を過ごすことができました。本当にたくさんの経験をさせていただきましたが、特に印象深いのが生徒会長を務めさせて頂いたことです。それまで人前に立つて動いた経験の乏しかった私は、初め生徒会全体をどうまとめれば良いかわからず、先生や他の生徒から指摘を受けることが多くありました。それを思い悩み、私のような人間が担当すべきでなかったと弱音を吐いていると周りの仲間達が声をかけてくれ、先生方が応援のメッセージを送って下さいました。三年に一度の文化祭、そして初の「北嶺祭」を成功させ、会長として最後まで責務を全うできたのは、私を強く支えて下さった皆さんのおかげです。

また、部活動では女子バドミントン部の部長を務めました。高校から競技を始めた私は、中学時代から続けてきた他の部員に追いつくことができず、いつも男子部長に任せてばかりでした。しかし部長として果たすべきことは何なのかを考え、新入部員に声をかけたり、スムーズに練習が進むようサポート

す。会津北嶺高校の教育目標でもある、明確な目標を持ち、努力する人間の育成の思いの下で過ごされ、努力も忍耐も結果として「素晴らしい経験」となつて皆さんの中に蓄積されていくことでしょう。

人が物事を判断する時、知識だけではなく「経験」が非常に重要な役割を果たします。これまでの学校生活で学んで来たことが「知識」だとすると、これから先の人生で得られる「経験」が皆さんを格段に豊かな人間にしてくれるはずですよ。卒業される皆さんの今後さらなる活躍を期待します。

に努めました。そのお陰ではありませんが、大会では男子が県大会に出場を果たし、自身も一般参加のダブルス大会で3位に入ることができました。共にペアを組んだ仲間とは、友情以上の関係を築くことができたと思います。他にもオーストラリアへの海外研修や、数多くのボランティア活動、先生方の指導のおかげで合格できた資格試験(数検2級、英検準2級)など、本校へ来なければ経験できなかったことばかりでした。

この三年間が今の私を大きく成長させてくれました。春から大学での新生活が始まりますが、会津北嶺高校第一期生としての誇りを忘れず、精一杯歩んでいきたいと思います。今日まで私を支えて下さった先生方、話を聞いてくれた仲間達、いつも近くで理解してくれた家族、今日の私を築いてくれた全ての皆さんに感謝します。本当にありがとうございます。

